



【プレスリリース】

マカフィー株式会社
2020年10月30日

※当資料は、米国で開催中の **MPOWER Digital 2020** において、米国時間 2020 年 10 月 29 日に発表されたプレスリリースの抄訳です。

マカフィー、クラウドネイティブアプリケーションのエコシステムを保護する 統合アーキテクチャを発表

クラウドネイティブアプリケーションのライフサイクルに包括的なデータ保護、脅威防御、ガバナンス、コンプライアンスを提供する *McAfee MVISION Cloud Native Application Protection Platform*

デバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業である米国マカフィー (McAfee LLC、本社：米国カリフォルニア州) は、クラウドネイティブアプリケーションのエコシステムを保護する統合アーキテクチャである *McAfee MVISION Cloud Native Application Protection Platform*

(CNAPP) を発表しました。MVISION CNAPP は、コンテナや OS ベースのワークロードなど、クラウドネイティブアプリケーションのライフサイクル全体にわたり、一貫したデータ保護、脅威防御、ガバナンス、コンプライアンスを提供します。

あらゆる企業が、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) をきっかけに加速したデジタルトランスフォーメーションへの取り組みを強いられています。ほとんどの企業は、パブリッククラウドの敏捷性とイノベーションの速さを、専用あるいはプライベートデータセンターと併用して活用しています。こうした企業にはシンプルなアーキテクチャが必要です。様々な製品を組み合わせた複雑でコストのかかるものではなく、ツールや開発人材に大きな投資をすることなくクラウドネイティブなエコシステムの恩恵を受けることができるものが求められています。

マカフィーのクラウドセキュリティ担当のシニアバイスプレジデントであるラジブ・グプタ (Rajiv Gupta) は、次のように述べています。「企業は、開発者が創造性を発揮し、クラウドの力を利用して、だれもが使いたくなるコンプライアンス準拠のクラウドネイティブアプリケーションを迅速に開発、展開してほしいと願っています。しかし、そのためには、この新しい環境で求められるセキュリティを実行するクラウドネイティブなプラットフォームが必要となります。McAfee MVISION CNAPP は、MVISION Cloud のデータ保護 (DLP およびマルウェア検出)、脅威防御、ガバナンス、コンプライアンスの各機能を拡張し、新しいクラウドネイティブアプリケーションのニーズに包括的に対応します。これにより、セキュリティ機能を向上させ、クラウドセキュリティの運用コストを削減します。」

MVISION CNAPP は、アプリケーションやデータコンテキストをパブリッククラウドインフラストラクチャ向けのクラウドセキュリティポスチャ管理 (CSPM) およびクラウドワークロードプロテクションプラットフォーム (CWPP) に独自に統合し、VM、コンテナ、サーバーレス機能などのホストとワークロードを保護します。MVISION CNAPP の主な 5 つの機能は次のとおりです。

1. **ディープ・ディスカバリー**：すべてのクラウドリソースを検出し、リスクに基づいて優先順位を付けます。MVISION CNAPP はエンドポイント、ネットワーク、クラウド全体に広がるすべてのワークロード、データ、インフラストラクチャのディープ・ディスカバリーを独自に提供します。

2. **シフトレフト**：構成ドリフトから保護し、仮想マシン、コンテナ、サーバーレス環境に対して脆弱性評価を行います。これにより、スムーズな自動化が実現し、開発者の生産性が向上します。
3. **ゼロトラスト**：ゼロトラストに基づいたポリシーの構築、行動観察による誤検知の排除、既知の良好な振る舞いを徹底しスケールメリットを活かします。
4. **MITRE ATT&CK フレームワーク**：クラウドネイティブの脅威を MITRE ATT&CK フレームワークに紐づけ、臨機応変な改善策を講じることで、セキュリティオペレーションセンター (SOC) を強化します。
5. **コンプライアンス**：継続的なコンプライアンスとガバナンスのためにセキュリティ制御を自動化し、事業の継続を図ります。

エレクトロニック・アーツ (EA) のエンタープライズセキュリティアーキテクトであるボブ・フィッシュ (Bob Fish) 氏は、次のように述べています。「EA のビジネスはパブリッククラウドの IaaS に依存しており、その環境のセキュリティを管理することが私の任務です。パブリッククラウドインフラストラクチャに展開されるすべてのアプリケーションには、継続的な可用性を確保しながら、オンボーディング、脆弱性管理、リアルタイム保護、脅威防御、SOC 統合が求められます。セキュリティ機能ごとに個別の専用製品を実装するより、単一の統合セキュリティプラットフォームを導入する方が弊社にとって好ましいため、MVISION CNAPP に期待しています。MVISION CNAPP の統合アプローチにより、社内すべての IaaS リソースのセキュリティリスクを少人数で管理することが可能になりました」。

MVISION CNAPP のベータ版を [McAfee MPOWER Digital 2020](#) (英語) で公開しています。正式版のリリースは 2021 年 3 月を予定しています。US MPOWER は 2020 年 10 月 29 日よりオンラインにて開催しています。 [こちら](#) からご登録いただき、ぜひご覧ください。

参考情報：

- [Landing Page](#) (英語)
- [Solution Brief](#) (英語)
- Video: [Introducing MVISION Cloud Native Application Protection Platform](#)
- Video: [MVISION CNAPP: A Thought Leadership Perspective](#)
- Video: [How Electronic Arts Secures their Cloud](#)

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティソリューションを提供しています。詳細は <https://www.mcafee.com/ja-jp/> をご覧ください。

*McAfee、マカフィー、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における米国法人 McAfee, LLC またはその関連会社の商標又は登録商標です。

*その他の会社名、製品名やブランドは、該当各社の商標又は登録商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社 (<https://www.mcafee.com/ja-jp/>)

広報担当 戸田

Tel: 070-2680-0731 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com

マカフィー広報担当

ウィタンアソシエイツ 担当 : 中根 / 桑村

mcafee-pr@witan.co.jp